

みずほCustomer Desk Report 2024/05/01号 (As of 2024/04/30)

【昨日の市況概要】			公示仲値		
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	156.32	1.0715	167.37	1.2559	0.6560
SYD-NY High	157.85	1.0735	168.60	1.2561	0.6567
SYD-NY Low	156.08	1.0665	167.32	1.2491	0.6472
NY 5:00 PM	157.81	1.0666	168.23	1.2493	0.6472
	終値	(前日比)	終値	(前日比)	
NY DOW	37,815.92	▲ 570.17	日本2年債	0.2700%	▲0.0200%
NASDAQ	15,657.82	▲ 325.26	日本10年債	0.8700%	▲0.0500%
S&P	5,035.69	▲ 80.48	米国2年債	5.0362%	0.0584%
日経平均	38,405.66	470.90	米国5年債	4.7145%	0.0736%
TOPIX	2,743.17	56.69	米国10年債	4.6809%	0.0704%
ソコ日経先物	38,190.00	▲ 160.00	独10年債	2.5805%	0.0540%
ロンドンFT	8,144.13	▲ 2.90	英10年債	4.3460%	0.0580%
DAX	17,932.17	▲ 186.15	豪10年債	4.4160%	▲0.0810%
ハンセン指数	17,763.03	16.12	USDJPY 1M Vol	10.40%	▲0.10%
上海総合	3,104.82	▲ 8.22	USDJPY 3M Vol	10.23%	0.36%
NY金	2,302.90	▲ 54.80	USDJPY 6M Vol	10.08%	0.29%
WTI	81.93	▲ 0.70	USDJPY 1M 25RR	▲0.79%	Yen Call Over
CRB指数	291.46	▲ 3.83	EURJPY 3M Vol	9.78%	▲0.02%
ドルインデックス	106.22	0.64	EURJPY 6M Vol	9.92%	0.20%

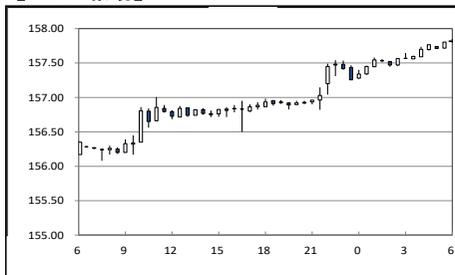
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
4月30日	08:30	日 失業率	3月 2.6%	2.5%
	08:50	日 鉱工業生産(前月比/前年比)・速報	3月 3.8%/−6.7%	3.3%/−6.3%
	10:30	中 製造業/非製造業PMI	4月 50.4/51.2	50.3/52.3
	10:30	豪 小売売上高(前月比)	3月 −0.4%	0.2%
	15:00	独 小売売上高(前月比)	3月 1.8%	1.4%
	17:00	独 GDP(前期比)・速報	1Q P 0.2%	0.1%
	18:00	欧 CPI速報値(前年比/前月比)	4月 2.4%/0.6%	2.4%/0.6%
	18:00	欧 GDP(前期比/前年比)	1Q A 0.3%/0.4%	0.1%/0.2%
	21:30	加 GDP(前年比/前月比)	2月 0.8%/0.2%	1.1%/0.3%
	21:30	米 雇用コスト指数	1Q 1.2%	1.0%
	23:00	米 コンファレンスボード消費者信頼感	4月 97	104

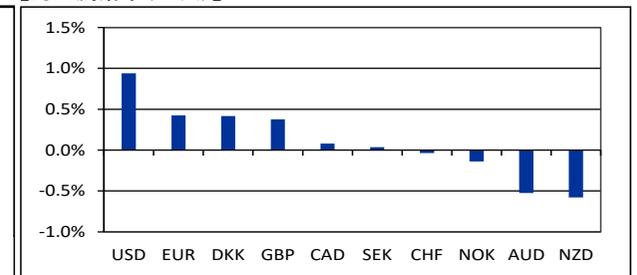
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
5月1日	21:15	米 ADP雇用統計	4月 180k	184k
	22:45	米 製造業PMI・確報	4月 49.9	49.9
	23:00	米 建設支出(前月比)	3月 0.3%	−0.3%
	23:00	米 ISM製造業景況指数	4月 50	50.3
5月2日	03:00	米 FOMC政策金利(上限)	1-May 5.50%	5.50%
	03:00	米 FOMC政策金利(下限)	1-May 5.25%	5.25%
	03:30	米 パウエルFRB議長の会見	−	−

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	157.00-159.50	1.0550-1.0750	167.00-170.00

【マーケット・インプレッション】

4月30日のドル円相場は終日、ドル高円安推移となった。NY時間に発表された米雇用コスト指数が予想以上に強い結果となったことを受けて、米金利上昇・ドル買いの流れから157円を上抜け、その後も終始ドル買いの流れが継続となり157.85まで上昇となり高値圏でクローズ。また、昨日発表された「日銀当座預金増減要因の予想値」から29日におよそ5.5兆円規模の為替介入が実施されたと推察される。

本日はFOMCを控えており、直近の好調な物価・雇用関連指数を受けてタカ寄りの発言には警戒が必要。基本的には日米金利差を意識したドル買・円売りの流れは継続する可能性が高く、29日に付けた160円を目指してじりじりと上昇すると予想。

東京	東京時間のドル円は156.32レベルでオープンした。昨日の大幅な下げに反発する形で、一時157円ちょうどまで上昇した。その後は小幅に反落し156.80をはさんでもみ合いとなり、結局156.81レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、156.81レベルでオープン。ドル円はじりじりと上昇する展開。156.96レベルでNYに渡った。ユーロドルは、1.0694レベルでオープン。ユーロ圏の第1四半期GDPの速報値が予想を上回る中で1.0735まで堅調に推移。1.0720レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は156円台半ばでスタート。日経平均株価の堅調な展開や、米金利における上昇を横目に、ドル円は底堅く推移し、156.96レベルでNYオープン。朝方に発表された米第1四半期雇用コスト指数が予想を上回ると、市場はドル買いで反応し、157.50付近まで上伸。続いて発表された4月ソコPMIや、米4月コンファレンスボード消費者信頼感指数が予想を下回るも、影響は限定。午後米金利が上昇幅を拡大する動きが一段のサポートとなり、終盤にかけては157.85まで上値を伸ばし、157.81レベルでクローズ。一方、海外時間のユーロドルは1.07台前半でスタート。じり安での推移が続くも、独金利の上昇や、ユーロ圏第1四半期GDPが予想を上回った事を受け反発し、1.0720でNYオープン。午前中は先述の米経済指標の結果を受け、米金利が大幅上昇する展開を受け軟調な値動きとなり、1.0680近辺まで下落。午後1.0670付近を中心とした上値重い展開が続き、1.0666レベルでクローズ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなされるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。